

## 令和5年度「省エネルギー設備投資利子補給金」の 指定金融機関の採択についてのお知らせ

令和5年6月5日

各位

協栄信用組合

協栄信用組合（理事長：池内 博）は、令和5年5月19日に経済産業省が実施する「令和5年度省エネルギー設備投資利子補給金」の指定金融機関として採択されましたのでお知らせいたします。

当組合は、本事業を通じて、お客さまの使用エネルギー削減に向けた取組みを積極的に支援し、また、SDGsや脱炭素化に関する問題解決をサポートしてまいります。

### ■ 事業の概要

事業名	令和5年度「省エネルギー設備投資利子補給金」
補助事業者	一般社団法人 環境共創イニシアチブ
対象事業	当組合がおこなう融資で以下のいずれかの要件を満たす事業 ・エネルギー消費効率が高い省エネルギー設備を新設・増設する事業 ・省エネルギー設備を新設・増設し、工場・事業場全体におけるエネルギー消費原単位が1%以上改善される事業 ・データセンターのクラウドサービス活用やEMSの導入等による省エネルギー取組みに関する事業
融資利率	当組合所定利率 ※ご利用に関しては当組合所定の審査がございます。
利子補給	利子補給率 最大 1.0% 利子補給期間 最長 10 年間
申請期間	・受付期間内にお客さまと当組合が共同で作成した「融資計画書」を提出する必要があります。 第1回：2023年5月26日（金）～6月23日（金） 第2回：2023年6月30日（金）～8月10日（木） 第3回：2023年8月中旬～9月下旬（予定） 第4回：2023年10月上旬～11月上旬（予定） ※予算額に達した場合、予算額に達した申請期間をもって受付が終了となります。
その他	本事業の事業事例や設備事例につきましては、別紙参照をお願いします。 出典：一般社団法人 環境共創イニシアチブ「利子補給ハンドブック」より引用



本件に関するお問い合わせ先  
協栄信用組合 融資部  
TEL：0256-61-1505

## 5 事例集

### 要件（ア） - 事業事例

#### ① トップランナー基準を満たす設備の導入

##### 例：省エネ性能に優れた変圧器を新設

現在、工場の従業員用駐車場に使用している敷地に、新しく工場棟を建設することになり、高圧電力を敷設するための変圧器の購入資金として融資を行うケース。

⇒この場合、トップランナー制度対象品目で定められた“基準エネルギー消費効率”を満たしている変圧器であること。

<提出する裏付け資料>

- ・トップランナー基準を満たしていることが分かる資料
- ・導入設備のエネルギー使用量の計算根拠が分かる資料

#### ② トップランナー対象範囲外の設備の導入

##### 例1：新たなボイラーの増設

食品加工業の工場へ、新しくボイラーの導入をするための購入資金として融資を行うケース。

##### 例2：新たな加熱炉、レーザー加工機の増設

金属加工業の工場へ、新たに加熱炉、レーザー加工機を追加導入するための購入資金として融資を行うケース。

⇒これらの場合、該当する設備が一代前モデルと比べて、エネルギー消費効率が改善されていれば、要件がクリアされる。

<提出する裏付け資料>

- ・導入設備のエネルギー使用量の計算根拠が分かる資料
- ・一代前モデルのエネルギー使用量の計算根拠が分かる資料

### 要件（イ） - 事業事例

#### 既設の工場・事業場への設備の新設

##### 例：新製品のために製造ラインを新設

地元の名産品のマンゴーゼリーを生産していた工場で、新しくオレンジを使ったゼリーを生産することが決定し、新製品であるオレンジゼリーの製造ラインを導入するための資金として融資を行うケース。

⇒この場合、製造ライン導入前後の「工場全体のエネルギー使用量」と「生産量としてゼリーの総重量(単位:トン)」を比較して、導入後の工場のエネルギー消費原単位が1%以上改善されていれば、要件がクリアされる。

<提出する裏付け資料>

- ・事業実施前のエネルギー消費原単位の計算根拠が分かる資料
- ・事業実施後のエネルギー消費原単位の計算根拠が分かる資料

## 5. 事例集

### 要件 (ウ) - 事業事例

#### ①データセンターのクラウドサービス活用

##### 例:クラウドサービスへのシステム移行による省エネルギーの取組

社内で運用しているメールシステムを、データセンターを活用したクラウドサービスへ移行するための初期費用(移行設計費、クラウド環境設定費、データ移行費、テスト稼働に係るクラウドサービス使用料等)に係る資金に対して融資を行うケース。

⇒この場合、日本国内のデータセンターを活用したクラウドサービスの導入に係る環境構築を行う事業であり、活用するデータセンターのPUE値(実測値または設計値のいずれか)が「1.7未満」であることを要件とする。

<提出する裏付け資料>

- ・活用するデータセンターのPUE値が1.7未満であることが分かる資料
- ・データセンター移行前システムの仕様、稼働条件の根拠が分かる資料

#### ②EMSの導入

##### 例:EMSの導入による省エネルギーの取組

大型冷蔵倉庫を有する冷凍食品会社において、同社の省エネルギーの取組強化とエネルギーコスト低減を図るべく、施設内の照明・空調設備、冷却設備等が使用するエネルギー量を現状把握(見える化)し、当該設備が使用するエネルギー量の削減を実現するためのEMS導入に係る資金に対して融資を行うケース。

⇒この場合、EMS導入に係るエネルギー削減効果(計画値)及びその取組内容を示すことを要件とする。

<提出する裏付け資料>

- ・EMS導入に係るエネルギー削減効果(計画値)及びその取組内容が分かる資料(導入設備一覧、見積書等)

## 設備事例

索引	設備種別	省エネ要因(例)	トップランナー対象設備
M	MRI	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スキャン時間が短縮されたため。</li> <li>・冷却機能に一時停止機能を搭載し、消費電力を削減したため。</li> </ul>	
X	X線装置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・X線管のエネルギー消費効率が改善し、発熱量が低減したため。</li> <li>・センサー、画像処理機能の向上により、撮影時間が短縮されたため。</li> <li>・ランプをLEDに変更し、消費電力を削減したため。</li> </ul>	
ア	厚さ計	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部品送り部分のモーターを、高効率モーターに変更したため。</li> </ul>	
エ	エアコンディショナー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トップランナー基準を満たしているため。</li> </ul>	●
	エアコンディショナー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・省エネ補助金にて製品型番登録がされた設備であるため。</li> <li>・冷媒の変更により冷暖房効率が向上したため。</li> </ul>	
	エレベータ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高効率な駆動装置を採用したため。</li> </ul>	
オ	温度調節器	<ul style="list-style-type: none"> <li>・温調制御機能を高精度なものに変更し、信号応答性等の改善がされたため。</li> </ul>	
カ	外観検査装置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電装系部材の見直しにより、サイクルタイムが短縮されたため。</li> </ul>	
	外調機	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高効率なモータを採用したため。</li> </ul>	
	ガス温水機器	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トップランナー基準を満たしているため。</li> </ul>	●
	換気扇	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部品等の見直しにより、軸の動力が低減したため。</li> <li>・高効率なモータを採用したため。</li> </ul>	
	乾燥機	<ul style="list-style-type: none"> <li>・板金材質を変更し、気密性と断熱性が向上したため。</li> <li>・断熱性を向上させたため。</li> <li>・高効率なモータを採用したため。</li> </ul>	
ク	空気圧縮機・エアコンプレッサー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・省エネ補助金にて製品型番登録がされた設備であるため。</li> <li>・高効率なモータを採用したため。</li> <li>・制御機能を高精度なものに変更し、無負荷運転時の回転速度を低下させたため。</li> <li>・高効率なスクリー圧縮機を採用し、消費電力を削減したため。</li> <li>・エア漏れを抑えることで、エア吐出量の効率が向上したため。</li> </ul>	
	空調機(エアハンドリングユニット)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高効率なモータを採用したため。</li> </ul>	
	組立機	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部品の付け替えが不要となり、稼働時間が短縮されたため。</li> <li>・スピード調整機能が搭載されたため。</li> <li>・モータ数が削減されたため。</li> </ul>	
	クレーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電力回生機能の搭載により、消費電力が削減されたため。</li> </ul>	
コ	工作機械	<ul style="list-style-type: none"> <li>・省エネ補助金にて製品型番登録がされた設備であるため。</li> <li>・高効率かつダウンサイズ化したモータを採用したため。</li> </ul>	
	混合/乾燥機	<ul style="list-style-type: none"> <li>・攪拌機能の向上により、消費電力が削減されたため。</li> <li>・高効率なモータを採用したため。</li> </ul>	
	コンベヤ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高効率なモータを採用したため。</li> </ul>	
シ	シーリングファン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高効率なモータを採用したため。</li> </ul>	
	自動倉庫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車輪のロック機構により充電時の消費電力が削減されたため。</li> <li>・高効率な制御装置を採用し、入出庫能力が向上したため。</li> <li>・回生機能の搭載により、減速時のエネルギーを電力に還元し消費電力が削減されたため。</li> </ul>	
	自動塗布装置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高速かつ高精度な画像処理技術を採用したため。</li> <li>・生産処理能力の向上により、消費電力が削減されたため。</li> </ul>	
	射出成型機	<ul style="list-style-type: none"> <li>・省エネ補助金にて製品型番登録がされた設備であるため。</li> <li>・高効率なトルク機構を採用し、加工のサイクルタイムが短縮されたため。</li> <li>・高効率なモータを採用し、加工のサイクルタイムが短縮されたため。</li> </ul>	
	集塵機	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高効率なモータを採用したため。</li> </ul>	
	焼結炉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高効率なモータを採用したため。</li> </ul>	
	消毒保管機器	<ul style="list-style-type: none"> <li>・操作パネルの機能向上により、詳細な制御が可能となり、消費電力が削減されたため。</li> </ul>	
	照明器具	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トップランナー基準を満たしているため。</li> </ul>	●
	照明器具	<ul style="list-style-type: none"> <li>・省エネ補助金にて製品型番登録がされた設備であるため。</li> </ul>	
	ショーケース	<ul style="list-style-type: none"> <li>・照明をLEDに変更し、消費電力を削減したため。</li> </ul>	
	食品製造設備(粉体充填機)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高効率ヒータの搭載により、必要温度帯に達するまでの時間が短縮されたため。</li> </ul>	
	除湿乾燥機	<ul style="list-style-type: none"> <li>・除湿ユニットの改良により、コンプレッサの圧力が削減されたため。</li> </ul>	
ス	水中ポンプ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高効率なモータを採用したため。</li> <li>・部品などの見直しにより、軸動力が低減したため。</li> </ul>	

# 5. 事例集

索引	設備種別	省エネ要因(例)	トップランナー対象設備
ス	スチームコンベクションオープン	・部品の改良・構造の変更により、エネルギー消費量が削減されたため。	
	スパッタリング装置・真空薄膜形成装置	・成膜可能範囲が拡大されたため。 ・真空引きに係る時間が短縮され、サイクルタイムの短縮につながったため。	
セ	製函機	・省エネ補助金にて製品型番登録がされた設備であるため。	
	製麺機	・駆動方法の見直しにより、駆動伝達の損失を最小限になり、ロール回転数が向上したため。	
	切断機	・省エネ補助金にて製品型番登録がされた設備であるため。 ・高効率なモータを採用したため。	
	選果機・選別機	・コンベヤ部分の乗り継ぎベルトを削減したため。 ・判定速度が向上し、生産処理能力が向上したため。	
	洗車機	・設備のコンパクト化及び、使用水量を大幅に削減したため。	
	洗浄機	・熱交換機・パイプ表面積を増加し、熱効率を改善したため。 ・設備のコンパクト化により、消費電力が削減されたため。 ・コンベヤ幅の拡大、コンベヤ速度の上昇、熱風乾燥性能の向上により、洗浄処理能力が向上したため。	
	全熱交換器	・高効率なモータを採用したため。 ・部品などの見直しにより、軸動力が低減したため。	
	旋盤・ターニングセンタ	・省エネ補助金にて製品型番登録がされた設備であるため。 ・熱変異補正機能を搭載し、歩留まり率が向上したため。 ・非加工時の動力遮断機能を搭載し、消費電力が削減されたため。 ・高効率な駆動部部品の採用により、消費電力が削減されたため。 ・切削の最大送り速度が上昇したため。	
チ	铸造設備	・高効率なモータを採用したため。	
	超音波診断装置	・高効率なシステム構造や電気回路を採用し、消費電力が削減されたため。	
テ	電気便座	・トップランナー基準を満たしているため。	●
	電球	・エネルギー消費効率が向上したため。	
ト	取り出し機	・独自の吸着機能と吸着圧力監視機能を搭載し、エア消費量を削減したため。 ・信号応答性等の改善により、加工サイクルタイムが短縮されたため。	
ナ	内視鏡システム	・LED光源を採用し、消費電力を削減したため。	
ハ	排気処理装置	・高効率なモータを採用したため。	
	排水処理設備	・機械式散気装置を採用し、送風された空気を水に溶解させる効率が向上したため。 ・高効率なブロワを採用し、必要台数を削減したため。 ・工場・事業場における、エネルギー消費原単位が1%以上改善されることを確認したため。	
	培養装置	・高効率なモータを採用したため。	
	バリ取り機	・高効率なモータを採用したため。	
	パレタイザ・自動積載装置	・制御方法の変更により、減速エネルギーの発生時に、他のモータへエネルギーを供給できるようになったため。 ・工場・事業場における、エネルギー消費原単位が1%以上改善されることを確認したため。	
	搬送機	・高効率なモータを採用し、送り回数が向上したため。 ・起動電力アシストシステムを搭載し、消費電力を削減したため。	
ヒ	ヒートポンプ給湯器	・高効率な圧縮機を採用し、加熱効率が向上したため。	
フ	フォークリフト	・高効率なモータを採用したため。 ・制御機能を搭載し、モータ負荷ピーク時の消費電力を削減したため。 ・バッテリー搭載位置を見直し、重心バランスを最適化することで消費電力を削減したため。	
	部品挿入機	・部品供給方法を変更し、供給装置の稼働時間が短縮されたため。	
	プレス機械	・省エネ補助金にて製品型番登録がされた設備であるため。 ・高効率なモータを採用したため。 ・主電動機のインバータ化及び制御効果により、消費電力が削減したため。	
ヘ	変圧器・キュービクル	・トップランナー基準を満たしているため。	●
ホ	ボイラ	・潜熱回収機構を搭載し燃焼効率を向上させ、燃料消費量が削減されたため。	
	包装機	・高効率なモータを採用したため。 ・構成機器の配置変更により、生産処理能力が向上したため。	

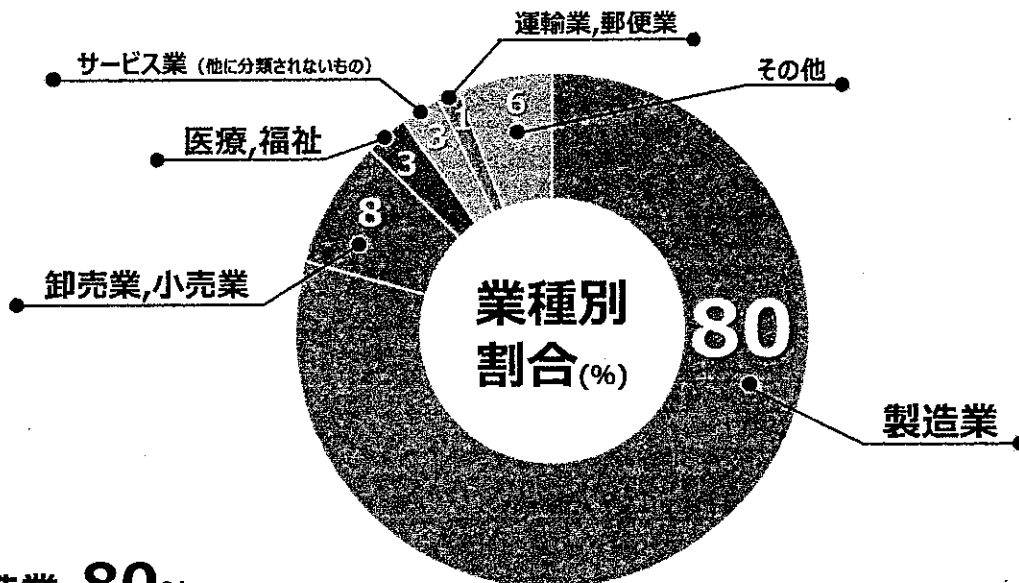
# 5. 事例集

索引	設備種別	省エネ要因(例)	トップランナー対象設備
ホ	放電加工機	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冷却方法の変更により材料の熱膨張を抑制し、精度悪化を防ぐことで生産性が向上したため。</li> <li>・加工品目を制限することで加工精度を向上させたことで、生産性が向上したため。</li> </ul>	
マ	マシニングセンタ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・省エネ補助金にて製品型番登録がされた設備であるため。</li> <li>・消費電力量を計画的にコントロールするデマントコントロール機能、オートシャットダウン機能を搭載し、消費電力を削減したため。</li> <li>・高効率なCNC装置を搭載し、操作性が向上したため。</li> <li>・熱変位を制御するコーティングを施し、安定した加工を可能としたため。</li> <li>・インバータ制御を搭載したチラーユニットを採用したため。</li> </ul>	
マ	丸鋸盤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・加工時間の短縮により、生産処理能力が向上したため。</li> </ul>	
ミ	水処理設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・送水ポンプに高効率なモータを採用したため。</li> </ul>	
モ	木材加工機(接着機)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サーボモータを搭載したため。</li> <li>・インバーターによりモータ回転数を制御したため。</li> <li>・加熱時間を短縮したため。</li> </ul>	
モ	木材加工機	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高効率なサーボモータを採用し、応答速度が向上したため。</li> <li>・高効率な印字機を採用し、印字速度が向上したため。</li> <li>・放電状態検出の精度を向上させ、異常放電の発生率を低減させたため。</li> </ul>	
ヤ	焼入装置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・省エネ補助金にて製品型番登録がされた設備であるため。</li> <li>・コイル形状の見直しにより、加熱時間を短縮したため。</li> </ul>	
ヤ	焼戻し装置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・装置の形状の見直しにより、熱効率が向上したため。</li> <li>・断熱材の変更により、断熱効果が向上したため。</li> </ul>	
ヨ	用紙補充機・シートフィーダ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工場・事業場における、エネルギー消費原単位が1%以上改善されることを確認したため。</li> </ul>	
ラ	ライン設備(食品、製造、加工等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工場・事業場における、エネルギー消費原単位が1%以上改善されることを確認したため。</li> <li>・高効率な設備を組み入れ、エネルギー使用量が削減されたため。</li> <li>・投入材料への対応幅が向上し、生産性が向上したため。</li> </ul>	
レ	冷却設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・省エネ補助金にて製品型番登録がされた設備であるため。</li> <li>・庫内ファンの電源、防水性能の見直しを行い、消費電力を削減したため。</li> <li>・周辺設備を含めた全体を、一つのシステムとして総合的に制御するシステムを搭載し、消費電力を削減したため。</li> <li>・高効率な圧縮機の採用により、定格能力が向上したため。</li> </ul>	
レ	冷凍設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高効率な冷媒の採用により、消費電力を削減したため。</li> </ul>	
レ	冷凍冷蔵設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トップランナー基準を満たしているため。</li> </ul>	●
レ	冷凍冷蔵設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・霜取り運転時間を短縮する機能を搭載したため。</li> <li>・高効率なモータを採用したため。</li> </ul>	
レ	レーザ加工機	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レーザ発振器を変更し、加工のサイクルタイムが短縮されたため。</li> </ul>	
レ	レジスト塗布装置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部品の見直しにより、消費電力を削減したため。</li> </ul>	
ロ	ロボットアーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マニピュレータ(多関節)の剛性上昇により、生産処理能力が向上したため。</li> <li>・高効率なX線検出器の採用により、画像処理機能が向上したため。</li> </ul>	

# 5. 事例集

## 業種 - 採択実績累計

製造業での採択実績が多いが、以下の業種に限らず、幅広く募集を行っている。



### 製造業 80%

- 食料品製造業
- 繊維工業
- 木材・木製品製造業 (家具を除く)
- パルプ・紙・紙加工品製造業
- 印刷・同関連業
- 化学工業
- プラスチック製品製造業
- 窯業・土石製品製造業
- 鉄鋼業
- 非鉄金属製造業
- 金属製品製造業
- はん用機械器具製造業
- 生産用機械器具製造業
- 業務用機械器具製造業
- 電子部品・デバイス・電子回路製造業
- 電気機械器具製造業
- その他の製造業

### サービス業 (他に分類されないもの) 3%

- 廃棄物処理業
- 自動車整備業
- 職業紹介・労働者派遣業
- その他のサービス業

### 運輸業, 郵便業 1%

- 道路貨物運送業
- 水運業
- 倉庫業

### その他 6%

- 農業
- 鉱業, 採石業, 砂利採取業
- 総合工事業
- 職別工事業 (設備工事業を除く)
- 設備工事業
- 情報サービス業
- 不動産賃貸業・管理業
- 物品賃貸業
- 学術・開発研究機関
- 専門サービス業 (他に分類されないもの)
- 技術サービス業 (他に分類されないもの)
- 宿泊業
- 飲食店
- 洗濯・理容・美容・浴場業
- 協同組合 (他に分類されないもの)

### 卸売業, 小売業 8%

- 飲食品卸売業
- 建築材料, 鉱物・金属材料等卸売業
- 機械器具卸売業
- その他の卸売業
- 各種商品小売業
- 飲食品小売業
- 機械器具小売業
- その他の小売業

### 医療, 福祉 3%

- 医療業
- 社会保険・社会福祉・介護事業